

巻頭言

第6巻発刊に寄せて

広島国際大学看護学ジャーナル（紀要）第6巻が発行されました。早速、ご高覧頂きたく、皆様のお手元にお届けいたします。

年1回の刊行ですが、7月に投稿の意志を確認し、原稿の締切りを9月、二回の査読を依頼し、印刷にまわして、発刊の運びにこぎつけるまでに9ヶ月を要します。この一冊に投稿する教員の努力と編集委員の方々の活動が凝縮されています。

看護学ジャーナル（紀要）は教員の研究発表の場となり、研究志向を高め、ひいては大学の教育・研究の推進に寄与するものと考えます。巻末には2008年度 個人別研究業績が載っています。また、本誌の要旨は「医学中央雑誌データベース」に収録される手筈になっています。

今後、看護学ジャーナルがさらに充実し、沢山の投稿論文が寄せられるよう希望します。ぜひ、お読み頂き、忌憚のないご意見を賜りますようお願いいたします。

2009年 3月

七田 恵子

広島国際大学

看護学部看護学科 学部長